

平成27年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	日本語試験

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。解答は解答用紙に書きなさい。その際、どの問題に答えたのか、はっきりとわかるようにして書きなさい。解答は縦書きでも横書きでも構いません。

(正高信男『なぜ、人間は蛇が嫌いか』五十九〜六十二ページによる)

(2ページ/3ページ)

問一 二重傍線部㉞「含めた」、㉟「抱く」、㊱「種」、㊲「行き来する」、㊳「企て」、㊴「慎む」、㊵「透けて」、㊶「励ます」の読み方を書きなさい。

問二 波線部①「抜きんでて」、②「見慣れない」、③「愛敬をふりまく」、④「疑いえない」、⑤「頭をめぐらす」、⑥「おかあさんの方向を定位している」、⑦「おずおずと」、⑧「顔色をうかがう」、⑨「足がすくむ」、⑩「ほほえみ」、⑪「しのぐ」の意味をわかりやすく説明しなさい。

問三 傍線部㉠「ヒトでは、自分自身の体験をへることなく、他者を観察する」について。本文の中から傍線部の内容に該当する具体例を2つ指摘しなさい。

問四 傍線部㉡「こわそうなゴリラでいちばん多くの時を要し、キュービーで最小である」とありますが、その理由について述べなさい。

問五 傍線部㉢「子どもの側が、一方的に自分の生存のために解読を試みているのだ」とはどういう意味か、具体的に説明しなさい。

問六 傍線部㉣「社会的参照の効果は、時に絶大である」というのは、どのようにして判明したのか、説明しなさい。

問七 傍線部㉤「あれだけ敏捷なネコといえども、一定の高さ以上の崖から下をのぞき込むと反射的に硬直するように身体反応が形成されている」ことは、どのようにしてわかるか、説明しなさい。

問八 傍線部㉥「過去の視覚経験の有無とは無関係」であるというのはどうしてわかるのか、説明しなさい。

問九 本文中ではヒトとネコの例が対比されているが、ネコに社会的参照がないかどうかを確認する実験が欠けているようにみえます。どのような実験をしたら良いか、あなたの考える実験を説明しなさい。

(以上)